

2020年11月12日

各位

愛知県農林水産物インバウンド需要拡大事業事務局

農林水産物インバウンド需要拡大事業
プロジェクトチームメンバーの公募について

平素より愛知県の農林水産業行政にご協力を頂き、誠にありがとうございます。

現在のインバウンド需要は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて大幅に落ち込んでいますが、影響が沈静化した後、速やかにインバウンド需要を取り込んでいく必要があります。そこで、愛知県の豊かな農林水産資源を活用し、インバウンドにとって魅力的な観光資源を創出する新しい事業を実施します。具体的には、県産農林水産物等を扱う事業者のインバウンド対応能力の向上に向けた取組、県内在住の外国人へ向けたPR、魅力ある「農業観光ルート」創出などを、今後3年をかけて実行してまいります（参考資料参照）。

1年目となる本年度は、「農業観光ルート」の創出に向け、観光農園、直売所、飲食店、観光協会、旅行事業者、学識経験者、市町村等の様々な分野のメンバーで構成されるプロジェクトチームを立ち上げます。チームの立ち上げにあたり、別記のとおりプロジェクトチームのメンバーを募集します。

事業者の皆様におかれましては、日頃の事業活動でお忙しいことと存じますが、これまでの実績や経験を活かしつつ、知見を広げ、新しい需要拡大に挑戦する機会として、ぜひ積極的にご参画いただきますようお願い申し上げます。

ご不明な点等がございましたらお気軽に事務局までお問合せください。どうぞよろしくお願いいたします。

<事業主体> 愛知県農業水産局農政部食育消費流通課

<お問合せ> 愛知県農林水産物インバウンド需要拡大事業事務局

(株式会社アルファポイント内) 担当：中野・松島

TEL：052-262-5558 MAIL：info@kokomirai.com

住所：名古屋市中区大須3-30-40 万松寺ビル10階

別記

1. 公募の趣旨

愛知県は、県産農林水産物の需要拡大に向けてインバウンド需要の取り込みを図ることとし、県産農林水産物の販売施設や観光農園等を巡る農業観光ルートの創出に取り組むこととしております。

本年度はプロジェクトチームを立ち上げ、テストマーケティングを始めとした農業観光ルートの創出準備に取り組めます。

つきましては、インバウンド対応に意欲のある事業者を対象に本プロジェクトのメンバーを募集します。

2. メンバー要件

- ・以下のいずれかに当てはまる事業者
農林水産業者（1次産業者）
観光農園
産地直売所
地域観光事業者
旅行事業者
県産農林水産物を扱う飲食店

3. 募集人数

15 者程度

4. 参加要件

- ・インバウンド対応に取り組む意欲があること。
- ・プロジェクトチーム会議に参加できること。

5. メンバーとなるメリット

- ・インバウンド向けの取組にチャレンジできる。
- ・農業観光ルートの行先選定に関わることができる。
- ・農業観光事業に関する情報や専門家・外国人の意見等を得ることができ、自社のブランディングや事業の PR に活かせる。

6. 費用負担

参加費は無料です。ただし、交通費や謝金等は支給しません。

7. 募集期間

令和 2 年 11 月 12 日（木）～11 月 24 日（火）

8. 応募方法

添付の申請書に「参加希望理由」「地域資源の外国人向け観光資源化の実施及び検討状況（受入意欲等）」等をご記入いただき、事務局にお送りください。募集締切後に、記載内容を事務局が確認し選考を行います。結果は 1 週間以内にご連絡します。

9. その他

2 年目以降は、毎年メンバーの見直し・再募集を行い、インバウンド需要拡大に向けて積極的な意向のあるメンバーを優先して選定します。

農林水産物インバウンド需要拡大事業 プロジェクトチームメンバー

参加申請書

申請団体名 ※屋号等	
申請者氏名	
電話番号	
メールアドレス	
住所	
事業内容	
参加希望理由	
地域資源の外国人向け観光資源化の実施及び検討状況 (受入意欲等)	

***観光農園、産地直売所、飲食店の方へ**

令和3年1～2月にかけて、在日外国人の協力を得て農業観光ルートに組み込む候補地のテストマーケティングを実施します。県内4～6カ所をツアー形式で訪問し、外国人が候補地を評価するとともに、SNS等でその魅力等について情報発信を行います。つきましては、訪問先を募集しますので、希望する方は下記にご記入をお願いします。選定手続き及び基準等の詳細は後日ご案内します。皆様のご応募をお待ちしております。

(訪問先の要件)

今後の事業展開の中で、インバウンド受入を強化する意志があること。

テストマーケティングの実施にあたり事務局と協力することが可能であること。

訪問先として希望する ・ サポートがあれば希望したい ・ 希望しない

<締切>2020年11月24日(火)まで

<提出先>FAX: 052-262-9115 MAIL: info@kokomirai.com

※WEBサイトでのお申込みも可能です。 <https://www.aichi-food.info/form>

■農業観光ルート創出プロジェクトチーム会議の開催について

農業観光ルート創出プロジェクトチームの立ち上げにあたり、会議を開催します。会議の概要は以下のとおりです。

1. 日時

令和2年12月10日(木) 13:30~16:30 ※予定

2. 会場

オフライン・オンラインで同時開催

オフライン会場：(学識経験者・愛知県・事務局等)

愛知県庁三の丸庁舎 802 会議室

(愛知県名古屋市中区三の丸 2-6-1)

オンライン会場：(プロジェクトチームメンバー、関連事業者等)

zoom ※URL は前日に配信

3. 内容

- ・愛知県の方針・事業説明
- ・ターゲットとしてのインバウンドについて (有識者・事務局から情報提供)
 - ー1次産業者がインバウンド対応する意義・メリットの整理
 - ーインバウンド対応の事例・イメージ・種類等の共有
- ・テストマーケティングの訪問先について

※農業観光ルート創出にあたってのテストマーケティングのため、今年度は、在日外国人によるツアー形式の評価を2回実施予定

- ・メンバーの自己紹介・ご意見等

4. 参画する学識経験者

- ・三重大学名誉教授 亀岡孝治氏

辻調理専門学校の理事、農業情報学会理事、愛知県6次産業化サポートセンター有識者として活動。農業や食を中心としたデータサイエンティストとして、海外の事情にも詳しく、1次産業の本質的な価値を見出す戦略視点に造形が深い。

- ・和歌山大学教授 藤田武弘氏

地域食材を活かした滞在型グリーンツーリズム、農村レストラン利用客の「食」と「農」に関する調査研究。地域特産品の海外市場における販路拡大性に関する研究など、投資農村交流の経済効果など観光経済を専門とする研究者である。

- ・大阪市立大学准教授 小林 哲氏

食文化のグローバル化戦略、アグリブランドのマネジメント、食文化資源を活用した地域多様性の創出、ニューヨークの食文化事情等、マーケティング、ブランディングの専門家の観点から地域の食や文化、グリーンツーリズム、ご当地グルメ等の研究者である。